

個性的な高糖度系品種！「アンコール」



1. 果実の出荷時期と特長

出荷時期	2月下旬から4月下旬まで
特長	赤橙色の果皮は色鮮やかで、この品種特有の個性的な香りと味わいには根強いファンがいます。
備考	愛媛県は日本一の「アンコール」の産地です（平成20年産）。露地栽培には適さないため、すべて施設で栽培されています。

2. 果実の食べやすさ

果皮	①：手で簡単にむけます。 2：手でむけますが、ややむきにくいこともあります。 3：手でむくのが大変です。ナイフなどをご利用下さい。
袋	①：薄く、食べてもほとんど気になりません。 2：やや薄く、袋ごと食べることができます。 3：厚く、口に残ります。袋をむいてお召し上がり下さい。
種	1：ありません（まれに少量あることもあります）。 ②：あります。

3. 来歴

1954年に米国カリフォルニア大学のフロスト博士が育成した、米国生まれのミカン類「King」^{キング}（♀）と中国南部生まれのミカン類「Willowleaf」^{ウィローリーフ}（別名：地中海マンダリン）（♂）の交雑品種です。日本には1970年に伝来し、愛媛県には1974年に導入されました。

3世代系譜図（■は父親（♂）、■は母親（♀）、英語表記は外国産）

